

2021年12月期 第3四半期決算説明会



ヤマハ発動機株式会社
2021年11月8日
(証券コード:7272)

MotoGP 2021 ライダーチャンピオン
ファビオ・クアルタラロ選手

本日ご説明する内容

2021年12月期 第3四半期決算

代表取締役社長 日高 祥博
企画・財務本部長 野田 武男

● 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

概要説明

代表取締役社長 日高 祥博

3Q累計実績のポイント

■ 業績

- ・良好な事業環境を追い風に、3Q累計で過去最高の売上高と営業利益を達成

■ 外部環境

- ・第2四半期からの傾向が続く（経済再開・サプライチェーン混乱・原材料価格高騰）
- ・アセアン感染症再拡大により、部品調達や生産活動に影響

■ 当社事業

- ・需要堅調（アウトドアレジャー・パーソナルモビリティ需要、半導体需要・省人化投資）
- ・損益分岐点経営の徹底により収益性が向上

■ 今後の見通し

- ・全事業で堅調な需要は継続（アセアン回復本格化、中国の減速リスク注視）
- ・調達・生産・物流課題への迅速・柔軟な対応で機会損失を最小化

主要商品別 当社出荷台数（3Q実績）

船外機の出荷進む。アセアン感染症再拡大・半導体等の部品不足影響あり。

商品/地域		2020年比			2019年比		
		上期出荷	3Q出荷	在庫※	上期出荷	3Q出荷	在庫※
二輪車	欧州・米国・日本	121%	102%	100%	110%	100%	75%
	インドネシア	136%	211%	71%	75%	71%	56%
	タイ	161%	83%	83%	105%	84%	52%
	ベトナム	117%	57%	118%	100%	56%	114%
	フィリピン	158%	76%	119%	83%	55%	55%
	中国	139%	105%	115%	194%	104%	100%
	インド	139%	90%	108%	69%	100%	90%
	ブラジル	146%	147%	77%	137%	153%	55%
ATV+ROV	北米	146%	133%	118%	139%	109%	49%
PAS		131%	136%	-	126%	132%	-
船外機	北米・欧州	114%	127%	127%	98%	135%	51%
マウンター		188%	129%	-	198%	143%	-

※二輪車・ATV+ROVは流通在庫、船外機は拠点在庫の9月末時点台数ベース

2021年3Q累計 経営状況

感染症再拡大あるが、全体的に良好な事業環境が継続し、増収。
増収効果・ミックス改善・販促費や製造経費抑制で大幅に増益し、高収益性維持。

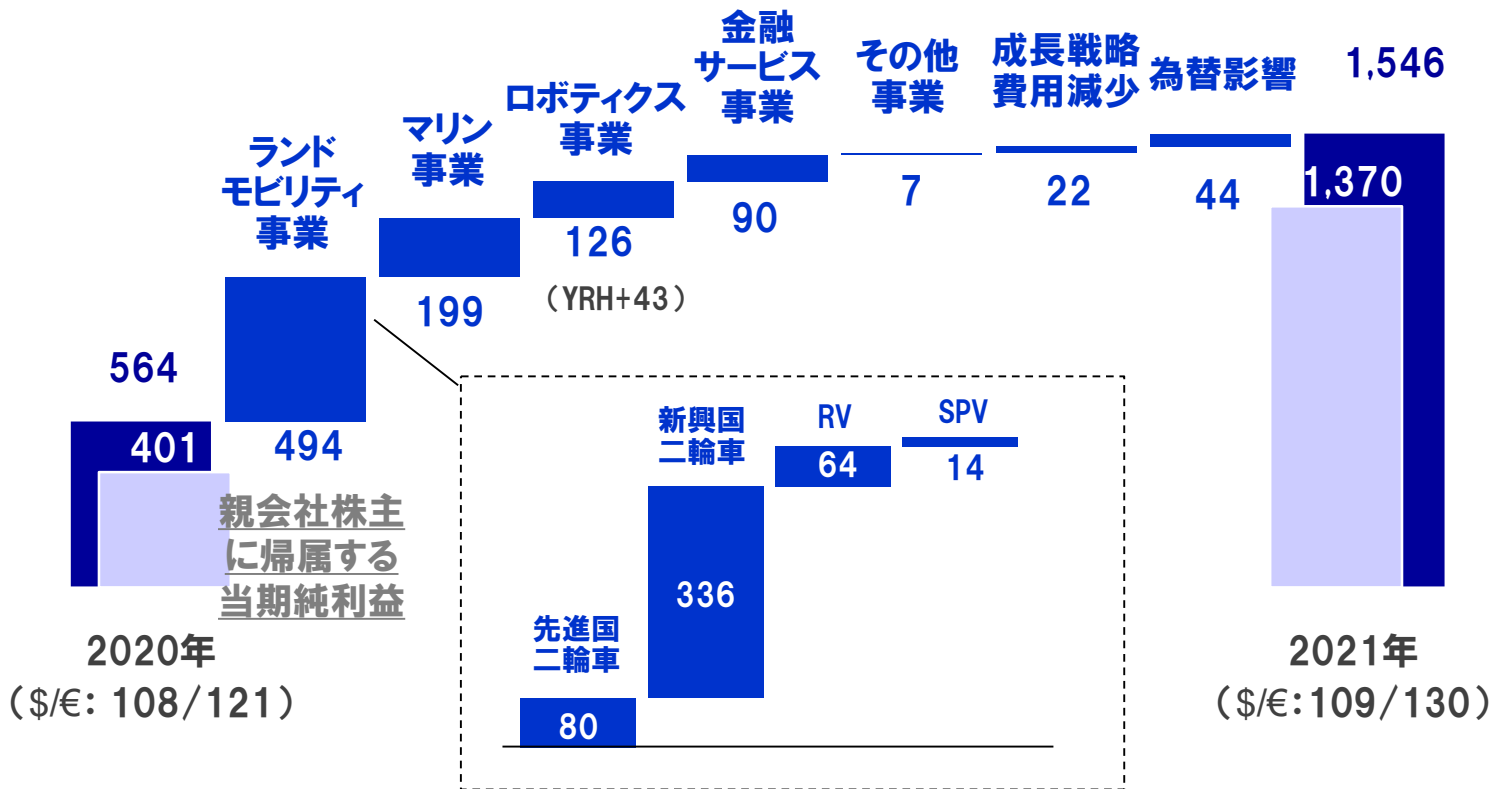
(億円)	2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	2021年 3Q累計	2019年 比	2020年 比
売上高	12,672	10,671	13,626	108%	128%
営業利益	1,000	564	1,546	155%	274%
営業利益率	7.9%	5.3%	11.3%	+3.4pts.	+6.0pts.
経常利益	1,024	597	1,606	157%	269%
当期純利益※	756	401	1,370	181%	342%
EPS(円)	216.50	114.66	392.04	181%	342%
(\$・€)	109・123	108・121	109・130	—	—
(\$/IDR・BR\$)	13,889・3.8	14,495・5.0	14,249・5.3	—	—

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

2021年3Q累計 営業利益変動要因（事業別）

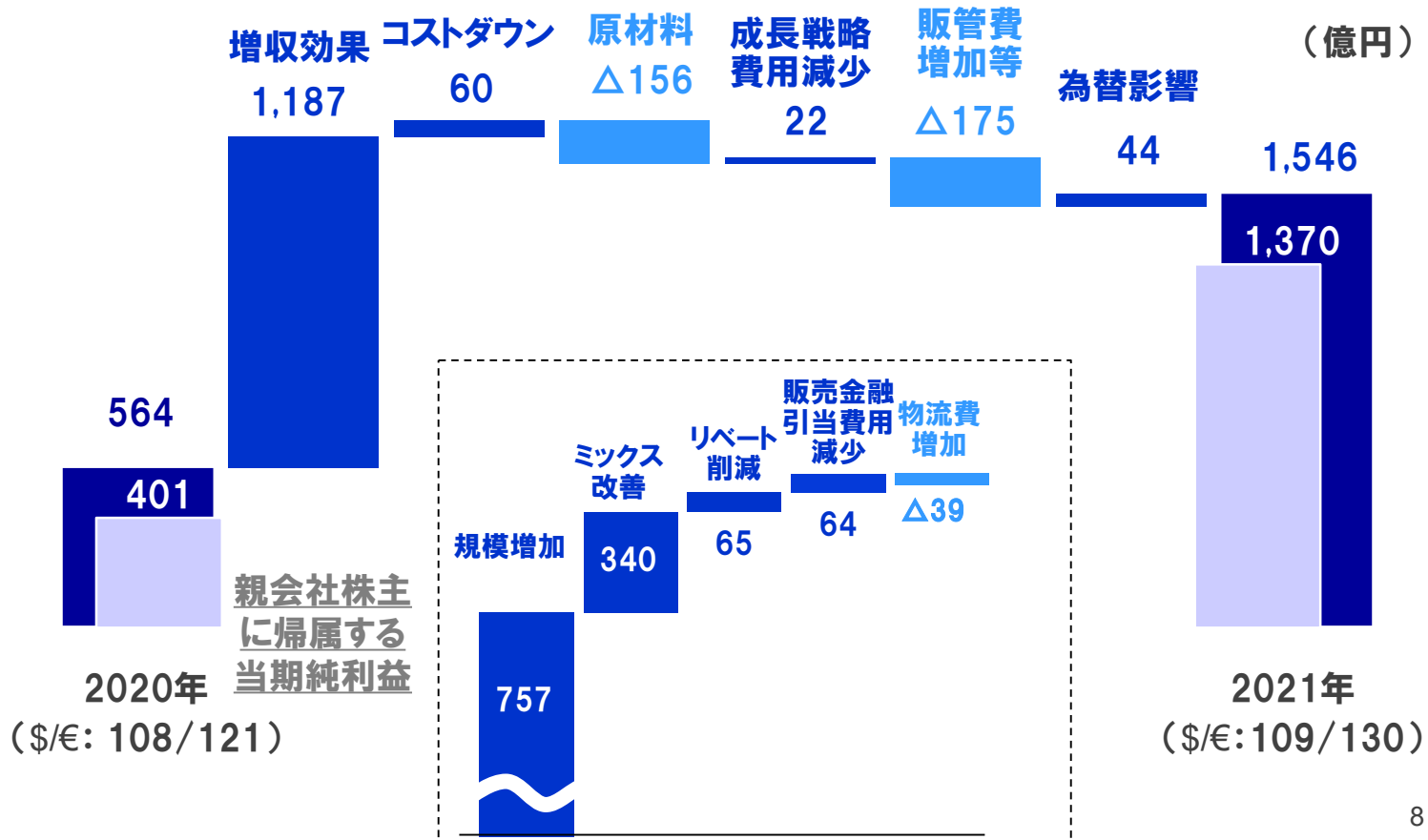
全事業で増益。マリン・ロボティクス事業は7-9月でも大幅に伸長。
新興国回復の中、インドは部品不足影響を受ける。

（億円）



2021年3Q累計 営業利益変動要因（要素別）

規模増加による増収に加え、コストダウン、ミックス改善により大幅に増益。



当社出荷台数（2021年 年間予想）

インドネシア・タイは堅調に回復。今後は、部品不足影響が深刻化。

（2020年比）

（2019年比）

商品/地域		1-3Q 実績	4Q 見通	年間 見通	1-3Q 実績	4Q 見通	年間 見通
二輪車	欧州・米国・日本	114%	105%	110%	107%	110%	110%
	インドネシア	154%	140%	150%	73%	75%	75%
	タイ	126%	70%	110%	98%	75%	90%
	ベトナム	96%	80%	90%	86%	70%	80%
	フィリピン	124%	95%	115%	73%	80%	75%
	中国	125%	115%	125%	149%	130%	145%
	インド	114%	85%	105%	79%	115%	85%
	ブラジル	147%	140%	145%	142%	145%	145%
ATV+ROV	北米	142%	95%	125%	128%	150%	135%
PAS		132%	105%	125%	128%	125%	125%
船外機	北米・欧州	118%	90%	110%	108%	105%	105%
マウンター		169%	75%	135%	180%	125%	165%

経営業績：2021年（年間予想）

売上高 過去最高：部品不足と感染症拡大影響により、前回予想比で減収。

営業利益 過去最高：一層の経費コントロールにより、前回予想比で増益。

（億円）	2019年 実績	2020年 実績	2021年 前回予想	2021年 今回予想	前年比
売上高	16,648	14,713	18,500	18,000	122%
営業利益	1,154	817	1,600	1,720	211%
営業利益率	6.9%	5.6%	8.6%	9.6%	+4.0pts.
経常利益	1,195	877	1,650	1,780	203%
当期純利益※	757	531	1,120	1,450	273%

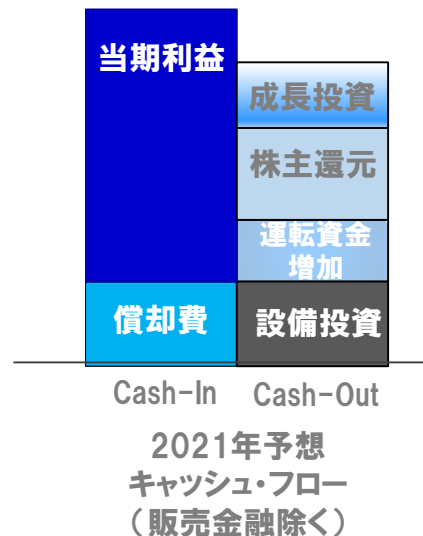
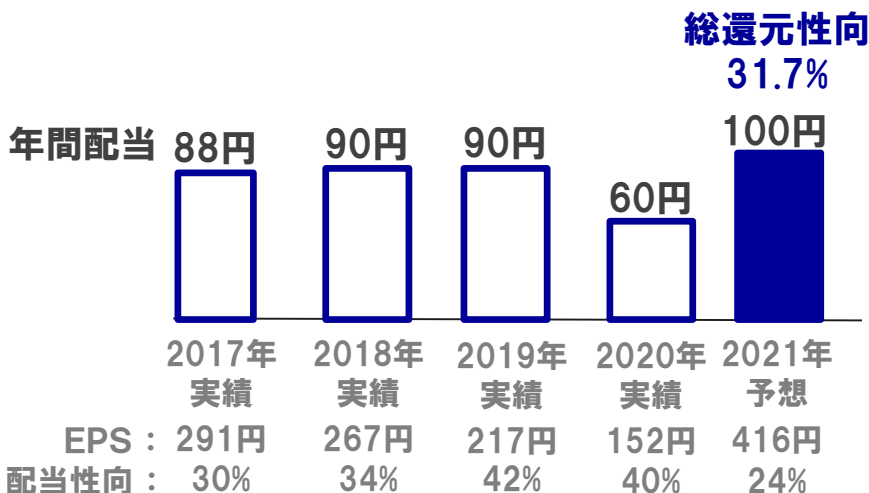
（\$・€）	109・122	107・122	109・130	109・130
（\$/IDR・BR\$）	14,087 3.9	14,447 5.1	14,300 5.3	14,300 5.3

株主還元

株主還元と資本効率向上のため、自己株式取得を決議。
年間配当100円とあわせた総還元性向は、31.7%。

■自己株式取得に係る事項：

- 取得し得る株式の総数（上限）：440万株（普通株式）
- 株式の取得価額の総額（上限）：110億円
- 株式の取得期間：2021年11月9日～12月23日



事業別説明

企画・財務本部長 野田 武男

事業別 売上高・営業利益

売上高

営業利益

12,672

10,671

13,626

7.9%

5.3%

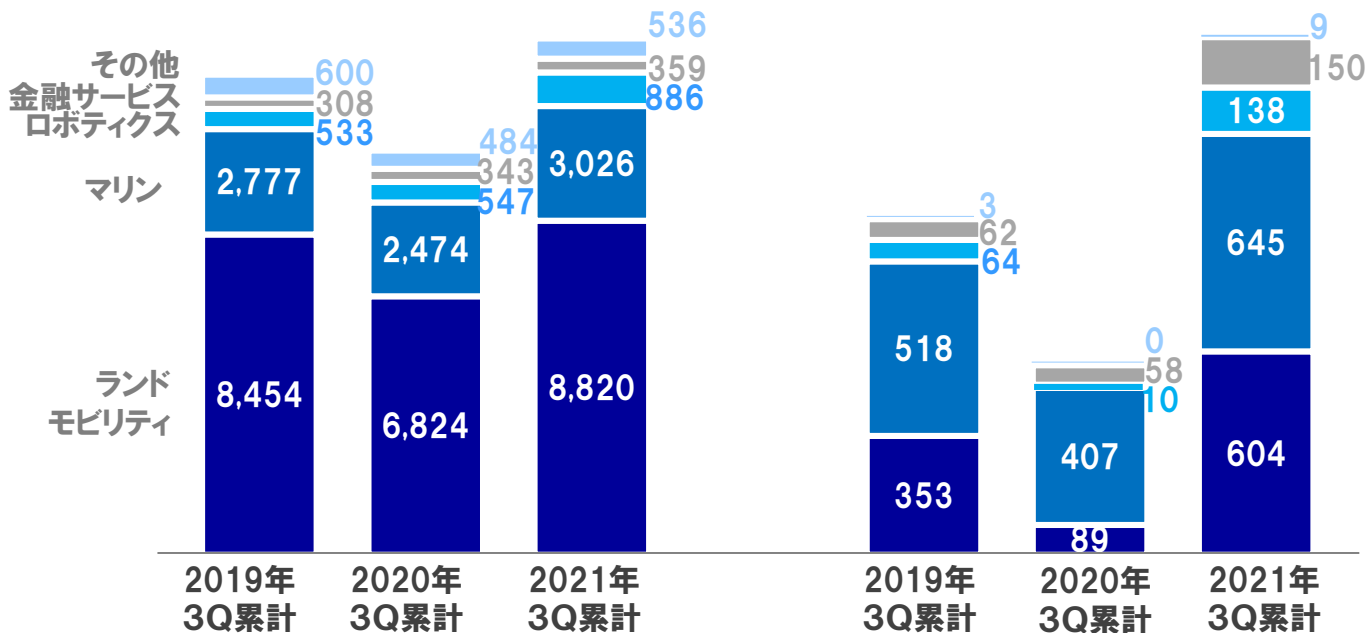
11.3%

1,000

564

1,546

(億円)

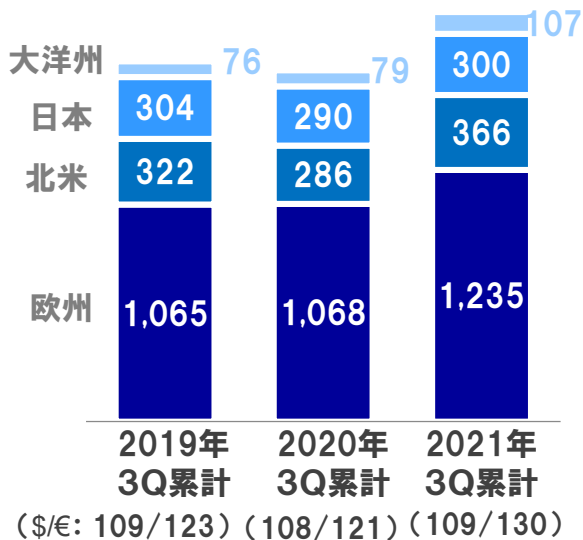


(\$/€: 109/123) (108/121) (109/130)

先進国二輪車

旺盛な需要継続。在庫低下の中、販売効率化により、黒字確保。

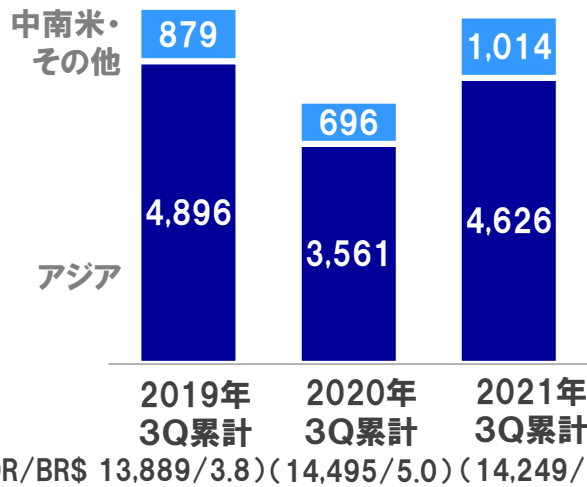
営業利益率	△4.2%	△5.3%	1.6%
売上高 (億円)	1,767	1,723	2,008



新興国二輪車

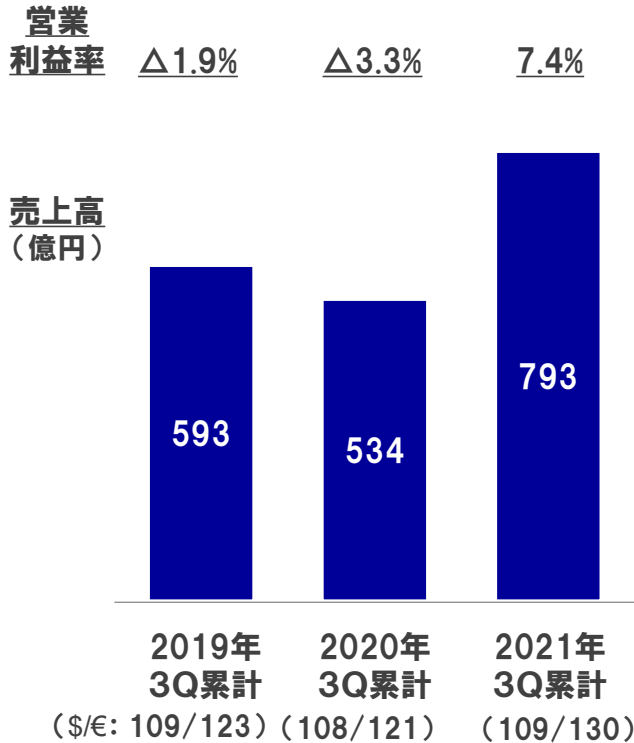
プレミアム戦略推進により、収益性向上。中南米・中国好調。

利益率	6.7%	3.6%	8.0%
売上高 (億IDR/BR\$)	5,776	4,257	5,640



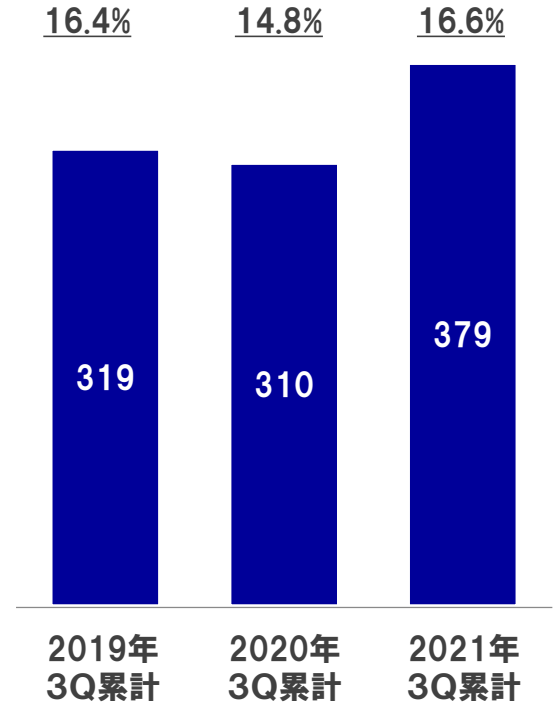
RV事業

需要好調継続。調達・生産課題に対し、
販売機会損失を抑え、利益水準維持。



SPV事業

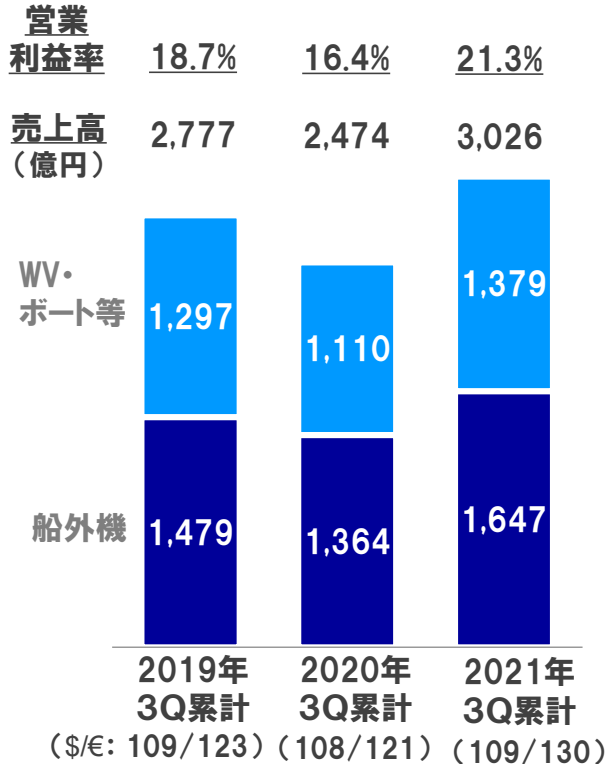
日本・欧州での需要拡大継続。
販売機会を取り込み、規模拡大へ。



マリン事業、ロボティクス事業

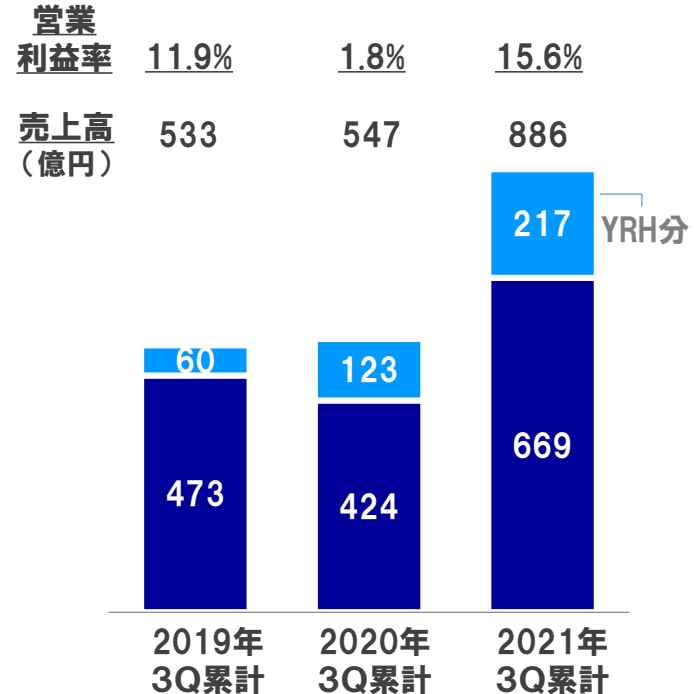
マリン事業

大型船外機の需要・販売堅調。
WVの販売も改善。高収益維持。



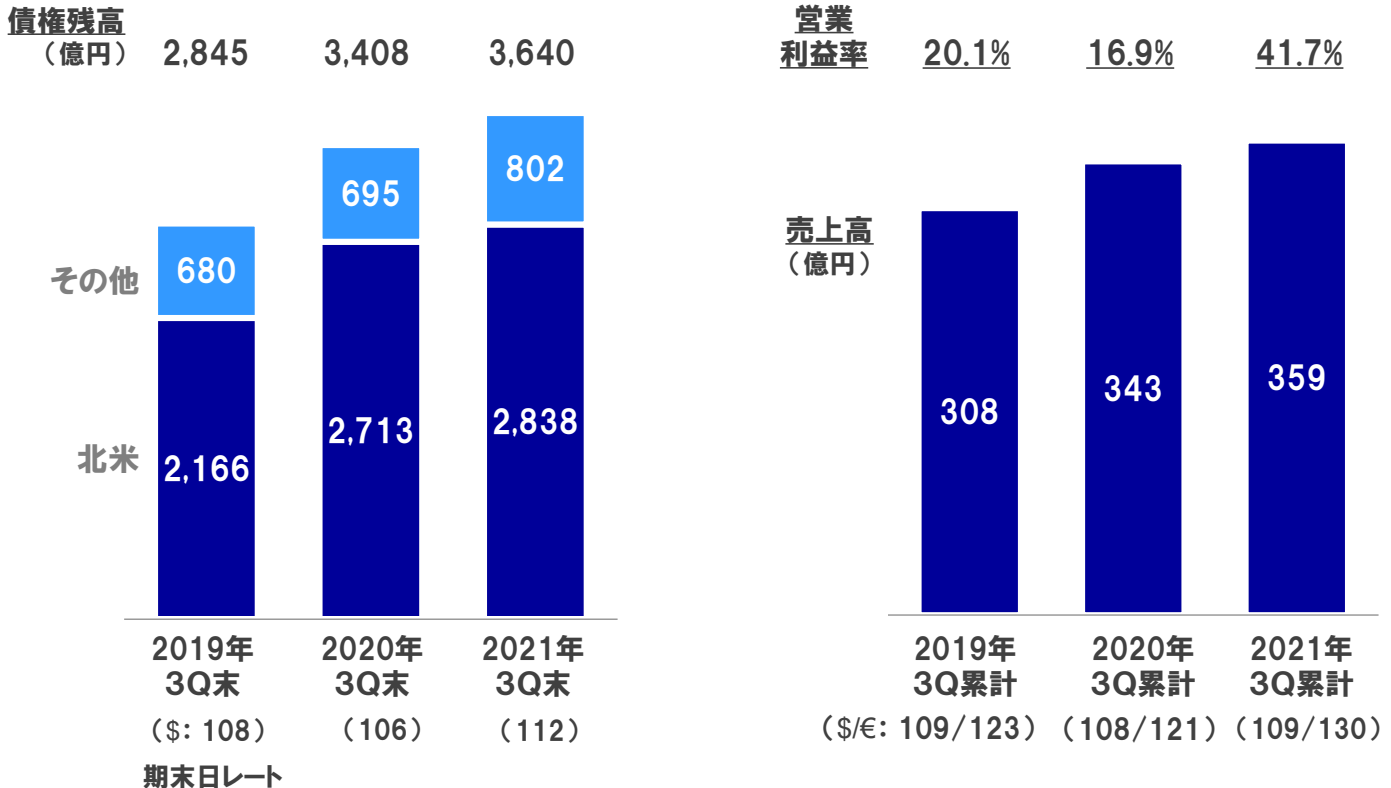
ロボティクス事業

中国向け販売増加に加え、
先進国が回復基調。YRH販売も拡大。



金融サービス事業

債権残高は安定的に増加。小売ファイナンスの好調継続に加え、一過性要因の貸倒引当費用減少により大幅に増益。

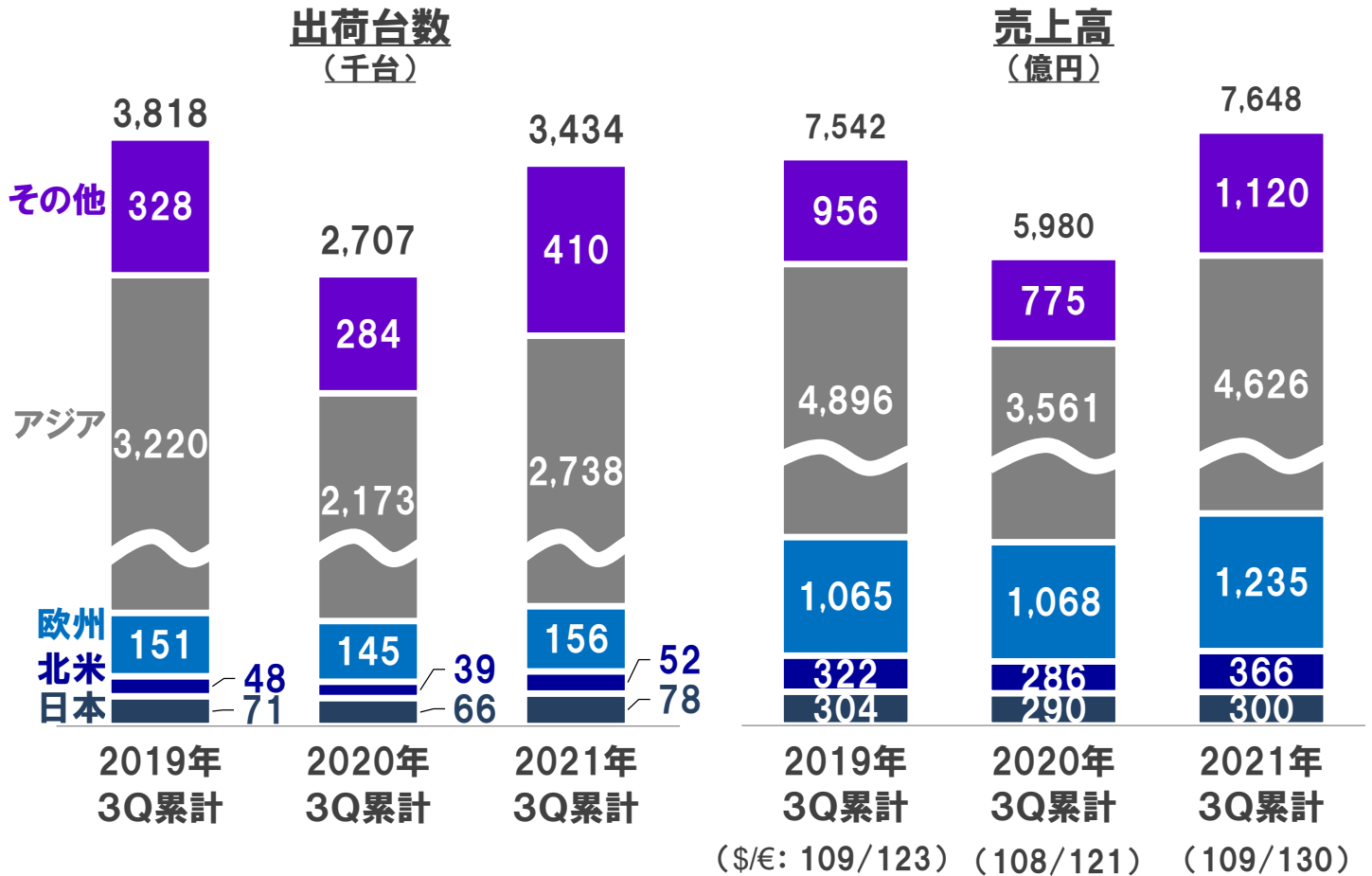




YAMAHA

Revs Your Heart

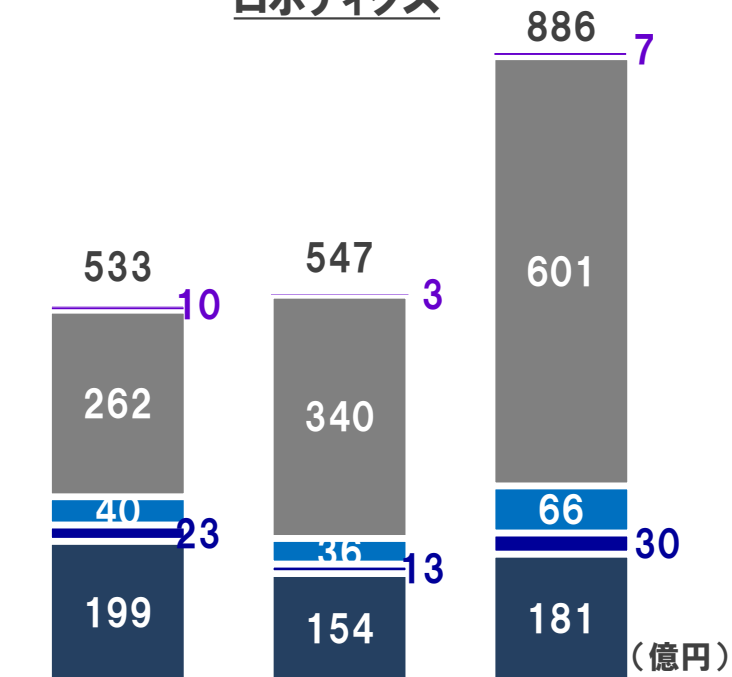
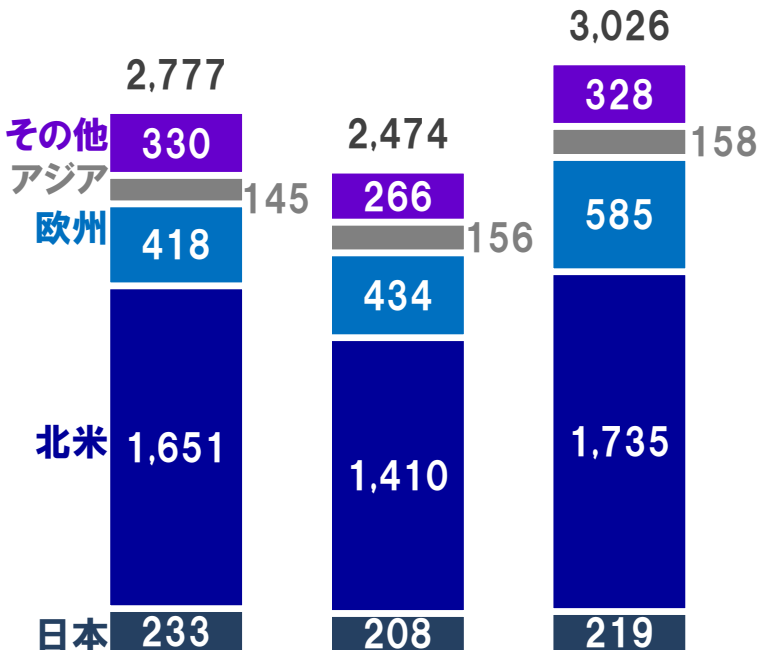
二輪車販売台数・売上高（3Q累計）



マリン、ロボティクス 売上高 (3Q累計)

マリン

ロボティクス



(\$/€: 109/123) (108/121) (109/130)

(億円)

設備投資・減価償却費・研究開発費・有利子負債

(億円)

	19年 3Q累計	20年 3Q累計	21年 3Q累計
設備投資	317	329	402
減価償却費	370	363	373
研究開発費	725	676	678
有利子負債	3,172	6,400	4,580

為替影響（対前年）

(億円)	3Q累計			
	US\$	EURO	その他	合計
本社の輸出入にかかる為替影響	5	50	21	76
為替による仕入影響（海外子会社）	0	0	△66	△66
粗利益の換算影響（海外子会社）	7	33	39	78
販管費の換算影響（海外子会社）	△4	△18	△23	△45
営業利益への為替影響	7	65	△29	44

為替感応度

1円の変動が営業利益
に与える影響額

US\$	EURO
11億円	6億円



YAMAHA

Revs Your Heart